

「みんなで取り組む」資源循環都市しものせき

下関市では、市民、事業者、行政のパートナーシップ（協働・連携）により「みんな」が主体として取り組む資源循環型の都市を目指しています。その実現のために、2027年度までに達成する目標を3つ掲げ、施策に取り組んでいます。

一人ひとりの取り組みが、大きな成果を生み出します。まずは、家庭や職場など、身近なところから「ごみの減量・分別」をお願いします。

目標 1 ごみ排出量の削減

2027年度の1人1日当たり排出量980g以下（家庭系ごみ592g、事業系ごみ388g）を目指します。（家庭系ごみ592gのうち143gが資源ごみとなります。）



ごみ排出量を1人1日あたり57g減らします。

目標 2 リサイクル率の向上

資源物の分別の徹底などに取り組むことで、2027年度の再生利用（リサイクル）率24%を目指します。



ごみとしていた物を分別することで無駄にせず、資源として利用します。

目標 3 最終処分率の削減

2027年度の最終処分率を2.9%以下に削減します。



市内で発生するごみのうち埋立処分する量を減らすことで、埋立処分場をより長く使うことができます。